

地域社会との緊密な連携を築く

地域と一体となって健全な児童の育成に努めるPTA活動

岩倉市立曽野小学校PTA

1 はじめに

本校は愛知県北部の岩倉市にあり、昭和56年開校の比較的新しい学校である。学校の周辺は田に囲まれており、東側には桜の名所として有名な五条川が流れている。令和2年度の児童数は580名ほどで、学級数は22学級（内特別支援学級4）の中規模校である。「学ぶ喜びを味わい合える」「生命、健康、安全



【校舎と田植えをする児童】

を大切にする」「規律ある中で笑顔と感謝があふれる」学校を目指して、全職員が協働して教育活動に取り組んでいる。また、保護者や地域からの支援も多く、読み聞かせグループやスクールガードの方々を始め、多くのボランティアの方々から応援をいただいている。それら地域の教育力を生かしながら、「保護者、地域等とともに歩む」学校づくりも大切にしている。

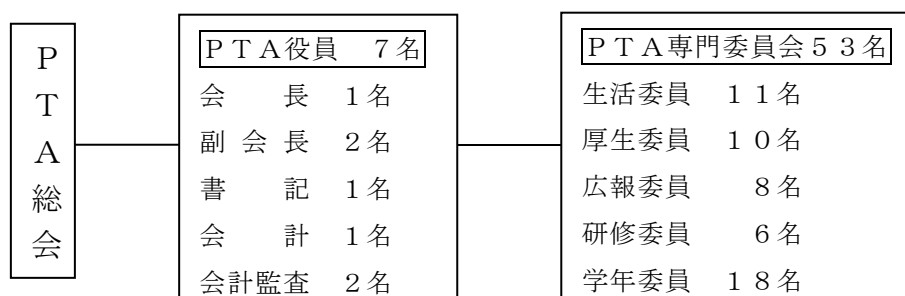
2 研究への取組

(1) 研究のねらい

児童の健全な育成のためには、学校・家庭・地域社会が日頃からつながり合い、同じ方向を向いてともに教育活動や児童支援に取り組んでいくことが不可欠である。そこで本校PTAでは、これまで以上に学校・家庭・地域社会が手を取り合い、幅広い年代の人たちが児童とかかわり合いながら、見守りや支援をしていく活動を通し、将来的に地域を支えていくことができる児童を育成していくことを目指すことにした。

(2) PTAの組織

本校のPTAは、役員7名及び地区委員、学年委員の合計60名で構成されている。以下に組織図を示す。



3 実践活動の概要

(1) 安心・安全への取組

① 通学路点検

小学校にとって、児童の安心・安全な登下校は大きな課題である。より安全な通学路にするために「通学路点検」を毎年行っている。全家庭に「通学路危険箇所アンケート」を配付して、通学路の点検をしている。その後、アンケートを集約し、危険箇所に出かけ写真を撮りながら対策を考え報告書にまとめ、市に報告し、改善要望を行っている。昨年度もカーブミラーの破損やアスファルトの劣化、通学路を示すペンキのはがれを指摘し改善された。

② 子ども110番の家、学区の校外指導

学区に子ども110番の家が60箇所ある。8月までPTA生活委員が訪問して、様子を聞いたりプレートの破損がないかを確認したりしている。また長期休業中には教職員とPTAと一緒に児童館や公園、コンビニ、スーパーなどを訪問して、情報収集を行ったり児童を見かけたら声をかけたりしている。

③ 交通当番・スクールガードの活動

PTA生活委員を中心に各地域で旗当番をつくり、全ての保護者が毎朝交代で児童の登校を見守っている。

また、地域の方からボランティアを募り、できる時にできる方が児童の登下校に付き添うことで安全・安心を確保しようとする取組である。児童の祖父母などを中心に毎年50数名の方に参加していただけている。2月には6年生が登下校を安全に見守ってくださったことに対して感謝の会を開いている。



【スクールガードと一斉下校】

(2) 健全育成への支援

① ラビット（読み聞かせボランティア）

「ラビット」は保護者や地域の方などによる読み聞かせボランティアである。毎週水曜日の朝の読書の時間に2学年ずつ各教室に向き、読み聞かせを行っている。また、木曜日午前中の長い休み時間にも低学年図書館で1・2年生を対象に読み聞かせを行っている。



【読み聞かせ】

その他、学期に1回、長い休み時間を利用して季節ごとの工作イベントや身体測定待ち時間に保健指導に関連した読み聞かせを行ったり、低学年図書館や高学年図書館の掲示物を季節に合わせた内容に張り替えてくれたりしている。

② P T Aバザー

P T Aを中心に地域からバザー提供品を集めたり、バザーに商品を提供していただける事業所に交渉したりしている。授業参観後にバザーを行い、毎年収益を上げている。収益金は児童に還元できるものを購入している。



【P T Aバザー】

③ 運動会準備

4年前から熱中症予防対策として児童の控え席に遮光ネットを設置している。テントの骨組みを児童席に等間隔に起き、その上側に遮光ネットを這わせて直射日光を防ぐようにしている。この設置は多くのテントを組み立て、立ち上げ、児童では手の届かないような高さに遮光ネットを這わせるので大人の手が必要になってくる。運動会前日の午後3時から保護者ボランティアに集ってもらい設置している。



【運動会準備】

④ 給食試食会

食の大切さの理解を深めるために、1年生の保護者を対象に行っている。準備や配膳・片付けなどはP T A研修部員で行っている。食前には給食センター長や栄養教諭による食の安全指導に関する講話を聞き、保護者はアレルギー対応や栄養のバランスなどについての知識を深めることができている。食後には児童の給食の様子を参観してもらっている。



【給食試食会】

⑤ 稲作体験

学校周辺は田畑に囲まれている環境にあり、学校すぐ横の田んぼで稲作体験をさせていただいている。5年児童が5月にもち米を植え、10月に稲刈りを体験させていただく。12月にはその藁を使って正月飾りを作り、2月には保護者ボランティアにも協力してもらい餅つき会を行っている。



【餅つき会】

⑥ 町探検・昔遊び

毎年2年生が生活科の授業で岩倉市について学ぶ際に、「岩倉塾」というボランティア団体に協力していただいている。学校のすぐ横を流れる五条川に生きる生物の説明や岩倉の伝統について教えてもらったり、昔の遊び（こままわし・お手玉・あやとりなど）も教えてもらったりしている。岩倉塾の中には児童の祖父母も活動されている。



【町探検】

⑦ ユニバーサルデザイン・福祉実践教室

岩倉ユニバーサルデザイン（UD）研究会や社会福祉協議会の協力を得て、身の回りにあるUDを学んだり福祉実践教室（手話、点字、アイマスク、車いす）で体験活動をしたりしている。



【福祉実践教室】

4 おわりに

本校のPTA活動は役員や学年委員のみならず、全ての保護者の協力を得ながら行っている。そうした活動を通して、児童が生き生きと学校生活を送り、成長していく姿が見られたのは大きな成果である。今後とも学校との連携を深め、PTA活動のさらなる充実を図ることで児童の健やかな成長を支援していきたい。